



東谷山通信



鹿児島市立東谷山小学校 令和5年6月30日発行 全児童数850人

〒891-0112鹿児島市魚見町124-1<Tel>099-268-5141<Fax>268-5142<Mail>s61-hitani@keinet.com

長い箸(3尺3寸箸)の話

校長 鶴 潔

先日、鹿児島県内でインフルエンザ注意報が出され、また新型コロナウイルス感染者数も増えてきているとの報道もあり、感染症予防対策の徹底を進めているところです。御家庭でも登校前の健康観察をお願いいたします。マスクの着用は、御家庭や個人の判断をお願いいたします。ただ、暑さが厳しくなっておりますので、運動中や登下校時は熱中症予防の観点からできる限り外してほしいと思っております。



今回は、6月の校内人権旬間の全校朝会で子どもたちに話した「長い箸の話」についてご紹介いたします。なぜ、この話をしたかという、勿論、子どもたちに人権、特に思いやりの心やみんなが幸せに暮らす世の中について考えてもらいたいからです。そして、この話を選んだきっかけとなったのは、この長い箸が校長室の入り口に以前から掛けてありましたが、子どもたちが、その存在にも気付いていなかったのです。せっかくどなたかが作成され学校に寄贈していただいたものです。また、「この箸は何ですか？教えてください。」との6年生のリクエストもあり、お話することになりました。

長い箸の話

ある男が、地獄と極楽を見学しに行くことになりました。

まずは地獄に行きました。びっくりしたことに地獄のテーブルの上には豪華な料理が山ほどありました。それなのに地獄の人たちは、がりがりにやせていました。男は「おかしいぞ。」と思って、よく見ると彼らの手には非常に長い箸が握られていました。箸は1mほど長さがあり、食べ物を自分の口にもっていくことができせん。そして、いらいらしてしまい周りの人と喧嘩をしていますが。

次に男は、極楽に行きました。ちょうど今から夕食のようです。極楽の人は、ふつくとらしていて幸せそうな表情で、行儀よく食卓に座っていました。テーブルの上には地獄と同じく豪華な料理が山ほどありました。しかし、びっくりしたことは、地獄と同じ長い箸があったのです。「いったい地獄と極楽はどこが違うのだから。」と食事の始まりを見ていました。その謎が解けました。極楽の人は、長い箸でご馳走をはさむと「どうぞ」と向かいの人に食べさせ始めたのです。「ありがとう。あなたは、何がお好きですか。」とお礼と楽しい会話をしながら食事を進めていきました。

男は、「さすがは極楽の人たちだ」と感じました。

このお話をした後、子供たちに「地獄と極楽の違いは何でしょうか。」という問いを行い私の話は終わり、各学級で話合いの時間をもちました。

下学年の子供たちは、「極楽の人はやさしい。」「思いやりがある。」「地獄の人は自分のことしか考えていない。」等の意見が出たそうです。上学年では、「まったく同じ、ご馳走と箸なのに、そこに住む人の心で、地獄にも極楽にもなる。」との意見が出たそうです。さすがは東谷山の子です。話をしてから、子供たちの記憶が薄れる頃です。御家庭でも感想等を話し合っただけなら幸いです。

人権同和教育 ～校内人権旬間の取組～

本校では、お互いに認め合い、助け合って、偏見や差別をなくそうと努力する意欲と実践力をもつ児童を育てることを目標に人権同和教育を行っています。その中で、学期1回、校内人権旬間を設定し、子どもたちが身近な問題に結びつけながら「人権」や「差別」についてより深く考えられるようにしています。



1学期は、6月1日～6月14日の期間に、全校朝会での校長講話や全学級での人権学習の実施、人権標語・人権ポスター作成などの取組を行いました。

子どもたちは、学校・学級生活の中で「安心感」をもちながら、自分のよさを発揮し、成長していきます。自分や仲間の大切さについてじっくり考えたことをこれからのよりよい生き方に生かして行ってほしいです。

雨の一日遠足でしたが、楽しめたようです

6月8日は春の一日遠足を行いました。

- 1年生…平川動物園
- 2年生…かごしま水族館
- 3年生…鹿児島市立科学館・青少年勤労ホーム
- 4年生…かごしま環境未来館

この日はあいにくの天気でしたが、子どもたちは元気よくバスに乗り込み、出発していきました。

1年生の子どもたちは学校に帰ってきて、「コアラがかわかったよ。」「ペンギンが泳いでいたよ。」など、興奮気味で報告してくれました。



お弁当を食べ、友達とおしゃべりしたり、遊んだり、楽しい時間を過ごせたようで、子どもたちの顔はとても満足そうでした。「楽しかった。」と言う声がたくさん聞こえてきました。雨でも楽しめた一日遠足だったようです。

修学旅行 仲間との絆を深めることができました

6月7日～8日に6年生が修学旅行で熊本に行ってきました。1日目は熊本城を見学した後、班ごとに自主研修で回り現地のボランティアの方々からも貴重なお話を聞くことができました。初めて見たり聞いたりしたことが多く、鹿児島との繋がりや違いを感じながら深い学びができたようです。2日目はグリーンランドでいろいろなアトラクションを楽しみました。



学校に帰ってきた6年生は「いろいろな友達とたくさん話をすることができた。」「熊本城がすごく大きくてびっくりした。」「くまもんに会えて嬉しかった。」などの感想を満面の笑顔で教えてくださいました。楽しく充実した2日間になりました。

人事異動について お知らせします

【転出】橋口尚明 教頭（鹿児島市立錦江台小学校へ）

2年と3カ月、皆さんには大変お世話になりました。元気で明るく、優しい子どもたち、子ども思いで一生懸命な保護者の皆さん、心温かく頼りになる地域の皆さん、この出会いはわたしの宝物です。皆さんのことを思いながら新しい学校でも頑張ります。

【転入】本村博文 教頭（鹿児島市立原良小学校より）

集団宿泊学習 仲間と協力しながらやり遂げました

6月20日～21日は、5年生が集団宿泊学習で鹿児島市立少年自然の家に行ってきました。「野外炊飯」ではグループの仲間と助け合いながらおいしいカレーをつくることができました。「キャンドルセレモニー」では、厳かな雰囲気の中、親火から子火へと次々に火が灯されていきました。静かにゆれる炎のように温かくやさしい気持ちを持ち続けていこうと誓う子どもたちでした。今回の宿泊学習を通して、仲間と協力することの大切さや集団の一員としての在り方（ルールやマナー、時間を守る・人との関わり・感謝の気持ち）などについて、学ぶよい機会になったようです。多くのことに気づき、学び、仲間と共に関わりのない思い出をつくることができました。



緊急災害時における児童引き渡し訓練

6月10日は「大雨特別警報が発表され、地域に土砂災害、浸水害が発生し、児童だけの下校は安全が保障されない」という緊急時を想定した児童引き渡し訓練を行いました。保護者の方々には「これから児童引き渡しを行います」という内容の学校安全メールを確認後、児童の引き取りにきていただきました。



今回は、車での引き取りの状況も想定し、時間の都合上、1・3・5年に長子のお子さんがある保護者の方々には車での引き取りを、2・4・6年に長子のお子さんがある保護者の方々には徒歩での引き取りをしていただきましたが、大きな混乱もなく、計画どおりにスムーズに引き渡しを行うことができました。

学校は、いつ起きるか分からない災害時に備え、子どもたちの大切な命を守るために、今後も最善の対応の仕方を考え、改善に努めていきます。

御多用中、御協力ありがとうございました。

【7月の行事予定】

- 6日(木) 薬物乱用防止教室(5年)
- 7日(金) いじめについて考える日
" 租税教室(6年)
- 8日(土) 土曜授業日 プール掃除(6年 2学級)
- 13日(木) 薬物乱用防止教室(6年)
- 14日(金) 鹿児島ジュニア検定(5・6年)
- 20日(木) 終業式
- 21日(金) 夏季休業日(～8/31)
- 26日(水) 市水泳記録会(6年)
- 27日(木) 市水泳記録会(5年)



【8月の行事予定】

- 1日(火) 第2回学校運営協議会
- 13日(日) 学校閉庁日(～15日)
- ※ 学校職員の健康の保持・増進、心身のリフレッシュを図るため。

